

東洋水産から株主の皆様へ

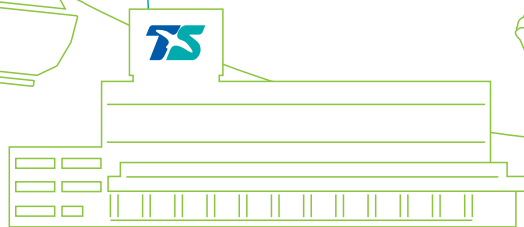
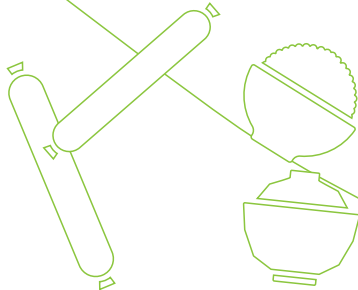
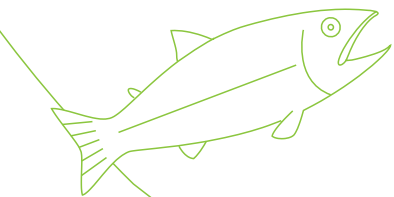
第 **71** 期
中間報告書

2018年4月1日 ▶▶ 2018年9月30日



Smiles for All.

すべては、笑顔のために。





「笑顔」と「健康」をお届けできる会社を目指して

株主の皆様におかれましては、日頃よりご支援を賜り、心より感謝申し上げます。当社第71期第2四半期決算を終えましたので、営業の概況をご報告申し上げます。

いまむら まさなり
代表取締役社長 **今村 将也**

当中間期の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しましたが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動により景気が下振れするリスクも依然として存在しております。また、相次いでいる自然災害の経済に与える影響にも留意する必要があります。

このような状況の中、当社グループは「Smiles for All.すべては、笑顔のために。」という企業スローガンの下で「食を通じて社会に貢献する」「お客様に安全で安心な食品とサービスを提供すること」を責務と考え取り組むとともに、厳しい販売競争に対応するため、より一層のコスト削減並びに積極的な営業活動を推進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は196,451百万円（前年同四半期比3.4%増）、営業利益は11,572百万円（前年同四半期比9.5%減）、経常利益は12,665百万円（前年同四半期比8.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,529百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の為替換算レートは、113.58円/米ドル（前第2四半期連結累計期間は、112.74円/米ドル）であります。

成長を支える新規投資～新・総合研究所が始動～

2017年10月に着工した「新・総合研究所」が完成し、2018年9月下旬に竣工式を執り行いました。新・総合研究所は東洋水産グループの持続的発展に向けた知と技術の融合の場として、創造を刺激する空間、コミュニケーションが高まる仕組み、環境への配慮を達成するべく建設されました。また関東工場に隣接し、工場の従業員とのコミュニケーションも取りやすく協働で開発に取り組める環境を実現しております。今後お客様の笑顔のためにより一層の努力をしてまいります。「新たな食文化の創造」「5つの笑顔の実現」（お客様に笑顔・社会に笑顔・次世代に笑顔・地球に笑顔・社員に笑顔）を積極的に推進していきます。

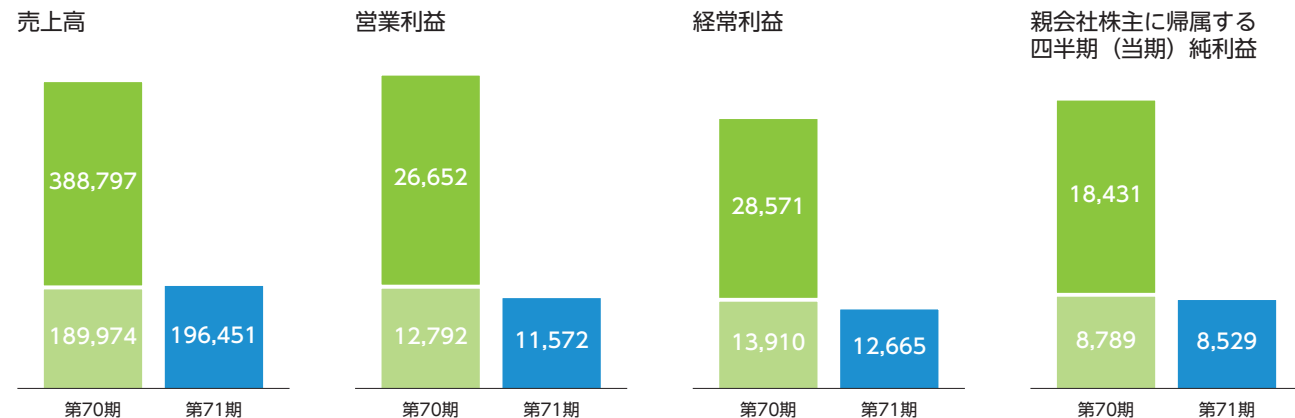
新・総合研究所 概要

所在地：群馬県館林市
赤生田本町3831-1
建築面積：3,850m²
延床面積：7,250m²
構造：鉄骨造2階建



■ 決算ハイライト (単位: 百万円)

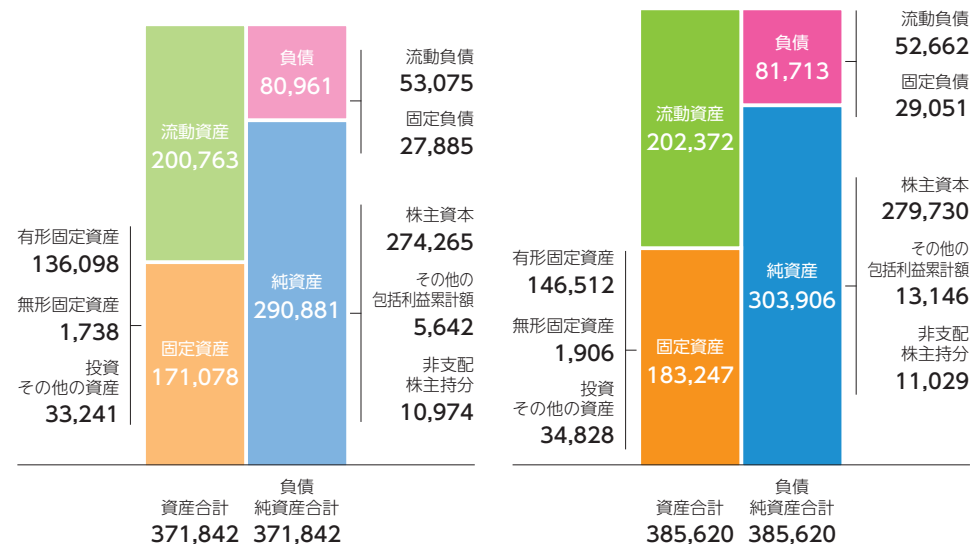
■ 第70期 第2四半期累計 ■ 第70期 通期 ■ 第71期 第2四半期累計



■ 連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)

前期末 [70期] (2018年3月31日現在)

当第2四半期末 [71期] (2018年9月30日現在)



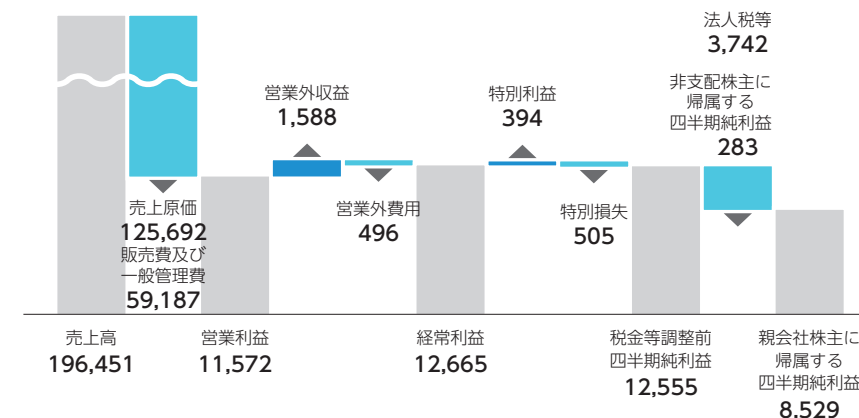
資産の部 (+13,778)
主に現金及び預金、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が増加しました。

負債の部 (+752)
主に繰延税金負債が増加しました。

純資産の部 (+13,025)
主に利益剰余金、為替換算調整勘定が増加しました。

■ 連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)

当第2四半期累計 [71期] (2018年4月1日~9月30日)



売上高

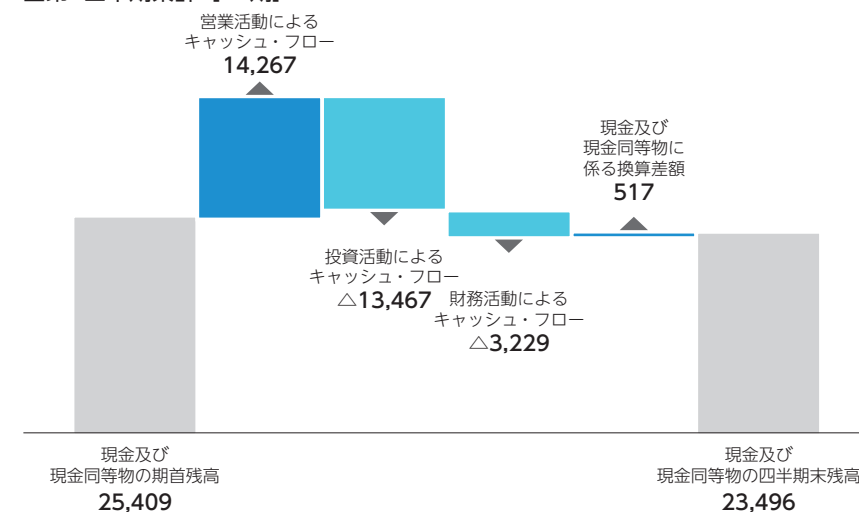
ほぼ全てのセグメントで増収となり、上半期過去最高の売上高を更新しました。

法人税等

米国法人税率引き下げの影響等により、前第2四半期連結累計期間と比べ680百万円減少しました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)

当第2四半期累計 [71期] (2018年4月1日~9月30日)



営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益が増加したことにより、資金は増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出等に資金を使用しました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払に資金を使用しました。

売上高構成比 **8.0%** **水産食品** **事業** **売上高** **15,353**百万円 (前年同四半期比 **4.2%** ↓) **営業利益** **159**百万円 (前年同四半期比 **46.5%** ↓)



漁獲量減少により魚価の高騰が続く中、適正価格での販売に努めましたが、鮭鱒・魚卵・マグロ製品を中心に販売数量が減少しました。その結果、売上高は15,353百万円（前年同四半期比4.2%減）、セグメント利益は159百万円（前年同四半期比46.5%減）となりました。

売上高構成比 **20.6%** **海外即席麺** **事業** **売上高** **40,771**百万円 (前年同四半期比 **9.9%** ↑) **営業利益** **4,528**百万円 (前年同四半期比 **18.1%** ↓)



米国では新学期セールや大陳企画等の実施により、主要得意先の販売が好調に推移し、増収となりました。メキシコでは袋麺の販売強化に加え、問屋ルートでも主力製品であるカップ麺の受注が好調に推移し、増収となりました。その結果、売上高は40,771百万円（前年同四半期比9.9%増）となりました。セグメント利益は、原材料費や人

売上高構成比 **28.9%** **国内即席麺** **事業** **売上高** **57,135**百万円 (前年同四半期比 **1.2%** ↑) **営業利益** **2,771**百万円 (前年同四半期比 **27.9%** ↑)



カップ麺では「赤いきつねうどん」「緑のたぬき天そば」等の和風シリーズや「ごつ盛り」「麺づくり」等の拡販に努めたことに加え、シリーズ新商品を発売した「MARUCHAN QTTA」が好調に推移したことで増収となりました。袋麺では9月に「マルちゃん正麺」シリーズのリニューアルを実施し、拡販に努めました。その結果、売上高は57,135百万

売上高構成比 **18.5%** **低温食品** **事業** **売上高** **36,444**百万円 (前年同四半期比 **1.7%** ↑) **営業利益** **2,577**百万円 (前年同四半期比 **10.5%** ↓)



生麺では主力商品の「マルちゃん焼そば3人前」シリーズが堅調に推移したことに加え、水でほぐすだけで調理が可能な新商品「つるやか」シリーズや2食入り冷し中華の「絹のひと皿」の導入も進み、増収となりました。チルド・冷凍食品類ではコラボレート商品や期間限定商品等の新商品、市販用の「ライスバーガー」が好調に推移しました。その結果、売上高は36,444百万円（前年同四半期比1.7%増）となりました。セグメント利益は、原材料費等の増加により2,577百万円（前年同四半期比10.5%減）となりました。

売上高構成比 **5.5%** **加工食品** **事業** **売上高** **10,826**百万円 (前年同四半期比 **4.2%** ↑) **営業利益** △ **472**百万円 (前年同四半期は **124**百万円)



米飯やフリーズドライ製品ではライフスタイルの変化に伴う喫食機会の増加によって市場が拡大する中、新工場稼働により生産能力が向上したことを受けて積極的に販促活動を行い増収となりました。その結果、売上高は10,826百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。セグメント損失は、新工場稼働に伴う減価償却費等の増加により472百万円（前年同四半期はセグメント利益124百万円）となりました。

売上高構成比 **5.0%** **冷蔵事業** **売上高** **9,315**百万円 (前年同四半期比 **3.0%** ↑) **営業利益** **1,082**百万円 (前年同四半期比 **8.9%** ↓)



2018年3月に操業を開始した平和島冷蔵庫が順調に稼働していることに加え、積極的な営業活動により、新規及び既存顧客に対する冷凍食品を中心とした取扱いや通関・運送等の付帯業務の取扱いが堅調に推移しました。その結果、売上高は9,315百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。セグメント利益は、人件費等の増加により1,082百万円（前年同四半期比8.9%減）となりました。

売上高構成比 **13.5%** **その他** **売上高** **26,603**百万円 (前年同四半期比 **5.9%** ↑) **営業利益** **1,233**百万円 (前年同四半期比 **24.7%** ↑)

その他は、主に弁当・惣菜事業であります。売上高は26,603百万円（前年同四半期比5.9%増）、セグメント利益は1,233百万円（前年同四半期比24.7%増）となりました。

特集
1

赤いきつねが 40周年を迎えました

40th Anniversary

赤いきつねうどんは、1978年の発売以来、だしの利いたつゆにしっかりとコシのある麺、そして大きな油揚げを組み合わせたおいしさで、多くのお客様からご愛顧いただいています。このたび、2018年8月に発売40周年を迎えて、商品、CM、キャンペーン、プロモーション等、さまざまな施策を実施しております。



赤いきつね、緑のたぬきどちらがおいしいかを投票していただくプロモーションを実施しております。勝者は限定商品を発売いたします。12月上旬に詳細を発表予定です。

全国食べ比べイベントの実施



特設ポップアップストアや全国のイベント会場に赤いきつね・緑のたぬきの食べ比べブースを出展しました。

あなたはどっち!? 新TVCM公開中



1978年の発売以来、赤いきつねうどんの“顔”としてCMに出演している武田鉄矢さんと、濱田岳さんのコンビで40周年を記念したCMをお届けしております。

特集
2

時短・簡便商品の強化とマルちゃん焼そばのおいしさの追求

時短・簡便

パリパリ無限

シリーズ



キャベツのもと もやしのもと



今話題の無限レシピ*を商品化し発売いたしました。カラッと揚げたパリパリの香ばし麺、粉末スープ、特製油の3点セット。キャベツ・もやしとあわせるだけでおいしく召しあがることができ、さまざまな食シーンに活躍する一品です。

*無限レシピとはそのレシピが「無限に食べられる」くらいおいしいことの例えです。

つるやか

シリーズ



稲庭風細うどん2食入 ざるそば2食入

市場規模が拡大傾向の「簡便需要」に対応して、「つるやか」シリーズを発売いたしました。水でほぐすだけでつるつるとした食感の麺を手軽にお召しあがりいただけます。時間がないときや、火を使いたくない暑い日などに便利な商品となっております。

おいしいを
たっぷり込めて!

マルちゃん 焼そば

シリーズ



もっとおいしい食卓プロジェクト! 〰〰〰〰〰〰〰〰

いつもの焼そば! といえばマルちゃん焼そば!
そんなマルちゃん焼そばを「もっと、おいしく食べてもらいたい」「もっと、おいしく感じてもらいたい」という思いを込めて意外と知られていない作り方のポイントやオリジナル粉末ソースなどおいしい情報をお伝えします!
おなじみのマルちゃん焼そばをもっとおいしく!
「もっとおいしい食卓プロジェクト!」を通じて、食卓に笑顔をお届けします!

<https://www.maruchan-yakisoba.jp/>

検索

「米飯」と「フリーズドライ商品」の展開

個食・簡便・本格といった消費者ニーズの高まりを背景に、米飯およびフリーズドライ商品は近年伸長し続けており、今後も拡大が見込まれます。当社グループは、これらの事業に積極的に投資を行い、事業の拡大を図ってまいります。



米飯

機能性表示食品を強化

▶ 玄米と麦のぞうすいシリーズ 好評発売中!!

健康志向の高まりを背景に機能性表示食品の市場は近年大きく拡大しています。当社グループもこの分野の強化に取り組んでおります。



まめ入り きのこ入り ひじき入り 鯛入り



フクシマフーズ米飯新工場

所在地 福島県伊達郡桑折町大字成田字二本木10-1

I期
2018年
6月・8月
稼働開始

II期
2019年
夏
稼働予定

素材感たっぷり 健康的 ホットする

▶ 素材のチカラがパッケージを新たに登場!!

素材自体が持つ自然な味、風味や香りを活かした、身体にやさしいスープ「素材のチカラ」がパッケージをリニューアル!! 「お手軽」なのに「本格的」な味を是非お試しください。

常温で
長期保存が
可能

復元性に
優れている

軽く
持ち運びが
便利



甲府東洋フリーズドライ新工場

所在地 山梨県中央市布施91

2018年
1月
稼働開始



フリーズドライ

子どもたちの笑顔のために、健やかな成長をサポート



冷蔵部

東扇島第一冷蔵庫で親子見学会を実施

川崎市にある東扇島第一冷蔵庫で、「マルちゃん夏休み親子大型倉庫見学会」を実施しました。2日間で53人の親子連れが参加し、-30℃までの極寒体験をしました。

本企画は、小学4～6年生の子供と保護者を対象に行っており、冷蔵倉庫の見学と実験を通して、食品流通の仕組みや冷蔵倉庫の役割を楽しく学んでもらうことを目的としています。-23℃というなかなか体験できない寒さの中で、「濡らしたタオルを振り回したらどうなるか」「シャボン玉を吹いたらどうなるか」「バナナで釘が打てるのか」という3つの実験を行い、夏休みの自由研究にも役立ててもらえる内容です。

当日は外気温が35℃近い猛暑の中、一番寒い場所で-30℃の冷蔵倉庫に入り、寒暖差65℃以上の体験をしていただきました。参加した方からは、「普段は体験できない-30℃の世界に、子供だけでなく親も一緒に楽しめた」「テレビで見たことのある実験を実際に体験できたのがとても面白かった」「また次回も参加したい」といった声が寄せられました。



中京事業部 名古屋支店 金沢営業所

石川県小松市内の科学館で食育プログラム「だしの秘密」を実施

石川県小松市内にある科学館「サイエンスヒルズこまつ」にて、同館が主催する市民講座の一つに参加し、食育プログラム「だしの秘密」を実施しました。北陸地区での食育イベントの実施は今回が初めてとなります。

事前募集で100名の定員がすぐに埋まるほどの盛況で、実施回数を増やし、小学生の親子100組200名の方にご参加いただきました。プログラムは、おいしいと感じる仕組みやだし役割、「赤いきつね」のつゆの違いなどについての講義と、好きなつゆと具材を組み合わせるオリジナルカップ麺作りの2部構成で行いました。参加された方からは、「だしを飲むことが不思議で楽しくかった」「オリジナルのカップ麺が食べられてよかった」「またぜひ参加したい」などの感想をいただきました。



会社・株式データ

会社概要 (2018年9月30日現在)

社名	東洋水産株式会社 Toyo Suisan Kaisha,Ltd.
創立	1953年3月25日
資本金	189億69百万円
従業員数(連結)	4,728名
本社	〒108-8501 東京都港区港南2丁目13番40号 TEL. (03) 3458-5111 (代表)
創業者	森和夫
代表者	会長: 堤殷 社長: 今村 将也
事業所数	工場 8・冷凍冷蔵庫 15、支店・営業所 28
関係会社	32社(海外10社含む)

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	期末配当は3月31日 中間配当を行う場合は9月30日
公告方法	電子公告 ただし電子公告できない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。 アドレス https://www.maruchan.co.jp/
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場第一部)

株式分布状況

所有者別	1.61%			
8.64%	25.81%	13.86%	42.23%	7.85%
個人・その他	金融機関	その他国内法人		
10,562名/9,582千株	55名/28,620千株	179名/15,364千株		
外国人	証券会社	自己名義株式		
544名/46,822千株	30名/1,788千株	1名/8,702千株		

所有株数別

4.89%	9.28%	84.70%
0.01%	1.12%	
1単元未満	1単元以上10単元未満	10単元以上100単元未満
580名/13千株	7,523名/1,242千株	2,806名/5,420千株
100単元以上1,000単元未満	1,000単元以上	
326名/10,284千株	136名/93,920千株	

株式に関する各種手続きについて

■ 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受領方法の指定等

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 特別口座から証券会社の口座への振替申請

特別口座の株式については、単元未満株式の買取請求を除き売買ができません。売買を行う場合は証券会社の口座への振替が必要になります。お手続きの詳細は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 未払配当金の支払請求

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ゆうちょ銀行の貯金口座で配当金をお受取りいただけます

配当金の振込先として、銀行等の預金口座に加えて、ゆうちょ銀行の貯金口座もご指定いただけます。

希望される場合は、株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。